

FavorPrep™ Viral Nucleic Acid Extraction Mini Kit

Cat. No. : FAVN2020 (4 回分) / FAVN2023 (50 回分) / FAVN2024 (100 回分) / FAVN2026 (300 回分)

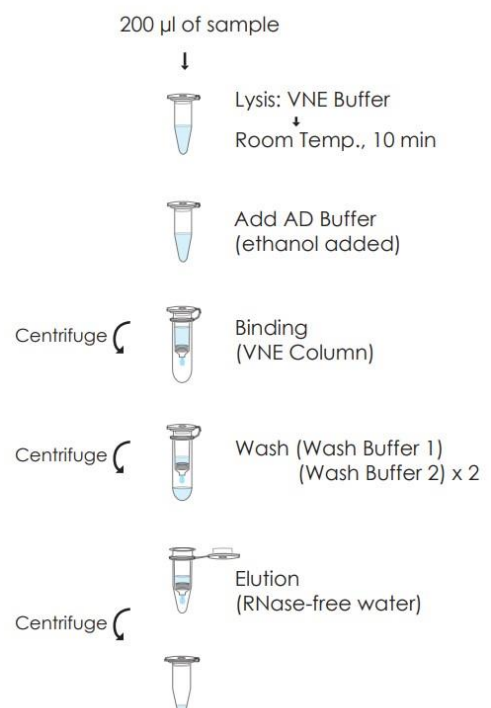
本製品は研究用です v 202505

● キットの内容

	FAVN2020 (FAVNK 000-2) (4 preps)	FAVN2023 (FAVNK 002) (50 preps)	FAVN2024 (FAVNK 002-1) (100 preps)	FAVN2026 (FAVNK 002-2) (300 preps)
AD Buffer (Concentrate)*	0.4 ml	4 ml	8 ml	24 ml
VNE Buffer	1.8 ml × 2	30 ml	60 ml	180 ml
Wash Buffer 1 (Concentrate)*	0.9 ml × 2	22 ml	44 ml	132 ml
Wash Buffer 2 (Concentrate)*	1.5 ml	20 ml	20 ml × 2	50 ml × 2
RNase-Free Water	0.5 ml	6 ml	12 ml	30 ml
VNE Columns	4 pcs	50 pcs	100 pcs	300 pcs
Collection Tubes	8 pcs	100 pcs	200 pcs	600 pcs
Elution Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs	300 pcs
*添加する 96~100%エタノール量				
AD Buffer	3 ml	30 ml	60 ml	108 ml
Wash Buffer 1	0.33 ml × 2	8 ml	16 ml	48 ml
Wash Buffer 2	6 ml	80 ml	80 ml × 2	200 ml × 2

● 基本情報

構成	シリカメンブレン法 (ミニスピナラム)
サンプル	血清、血漿、体液、細胞培養上清: 200 µl
操作時間	20 分
フラグメントサイズ	>200 bp
結合量	60 µg/column
溶出量	30~60 µl
回収率	70~90%



● 重要事項

1. 操作に関連するものは、RNase-freeであることを確認してください。
2. 作業中はゴム手袋、白衣を着用してください。
3. AD Buffer、Wash Buffer 1、Wash Buffer 2 は開封時にエタノール(96~100%)を加えてください。
4. RNase-Free Water は 70°Cに予熱してください。(ステップ 11 で使用)

● 操作 ※操作前に「重要事項」をよくお読みください。

ヒント) RNase-Free Water は 70°Cに予熱してください。(ステップ 11 で使用)

1. 200 μ l のサンプル(血清、血漿、体液、細胞培養上清)を遠心チューブ(非付属品)に移します。
 - ・ サンプル量が 200 μ l 未満の場合、PBS(非付属品)を加えて 200 μ l に調整してください。
2. 500 μ l の VNE Buffer を加えます。ボルテックスで十分に混和し、室温で 10 分間インキュベートします。
3. 550 μ l の AD Buffer を加え、直ちにパルスボルテックスで十分に混和します。
 - ・ AD Buffer にエタノール(96~100%)が加えられていることを確認してください。
4. VNE Column を Collection Tube (キットに付属)に取り付けます。
5. 最大 750 μ l の混合液を VNE Column に移します。8,000 $\times$ g で 1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。VNE Column を Collection Tube に戻します。
6. 残りの混合液を VNE Column に移します。8,000 $\times$ g で 1 分間遠心分離し、ろ液と Collection Tube を捨てます。VNE Column を新しい Collection Tube (付属品)に取り付けます。
7. 500 μ l の Wash Buffer 1(エタノール添加)を加え、8,000 $\times$ g で 1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、VNE Column を Collection Tube に戻します。
 - ・ Wash Buffer 1 にエタノール(96~100%)が加えられていることを確認してください。
8. 750 μ l の Wash Buffer 2(エタノール添加)を加え、8,000 $\times$ g で 1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、VNE Column を Collection Tube に戻します。
 - ・ Wash Buffer 2 にエタノール(96~100%)が加えられていることを確認してください。
9. ステップ 8 を繰り返します。
10. 最大速度(~18,000 $\times$ g)で 3 分間遠心分離し、VNE Column を乾燥させます。ろ液と Collection Tube を捨てます。

重要! この操作により、残留液がその後の酵素処理を阻害することを防ぎます。
11. VNE Column を Elution Tube (付属品)に取り付けます。30~60 μ l の予熱した RNase-Free Water をメンブレンの中央に加え、2 分間静置します。

重要! 効率よく溶出させるため、RNase-Free Water をメンブレンの中央に滴下し、完全に吸着したことを確認してください。
12. 2 分間遠心分離し、核酸を溶出します。
13. 核酸を-70°Cで保管します。

● トラブルシューティング

低収量	
AD Buffer、Wash Buffer 1、Wash Buffer 2 の調製が誤っている	
エタノール(96～100%)が添加されていない	正しい量のエタノール(96～100%)が加えられていることを確認し、新しいサンプルで再度抽出操作を行ってください。
添加するエタノールの量もしくは濃度が正しくない	
抽出条件が不十分	
RNase-Free Water がカラムに完全に吸着していない	RNase-Free Water の添加後、遠心分離前に VNE Column を 2 分間静置してください。
カラムが詰まっている	
サンプルの粘性が高い	サンプル量を減らしてください。
溶出した核酸が正しく機能しない	
サンプルが古い	常に新鮮もしくは適切に保管されたサンプルを使用してください。